

榎垣實 みぎのき 言語學者。明治二十四年一月十八日京都府竹野郡網野町生れ（一九〇一）。筆名 *Umegaki Minoru*。大正十二年同志社大學文學部英文學科卒。岐阜、長野、和歌山の中学校の教職。昭和十二年應石南支作戦に従軍して翌年歸還後同志社大蔵科教授。十八年『日本外來語の研究』で岡倉實受賞。のち和歌山大學、帝塚山學院短期大學、關西外國語大學各教授歴任。

著書 『國語概論篇』（合著、昭和十六年十一月十五日朝日新聞社「國語文化講座」）、『京言葉』（昭和二十一年十二月一日京都・高桐書院「京都叢書」）、『京都のわらべ唄』（昭和二十二年七月二十五日京都・關書院）、『日本外來語の研究』（昭和二十八年七月二十日研究社出版株式会社）、『あの道この道』（昭和四十一年四月二十日大阪・榎垣實教授退職記念会）、『外來語のカルテ』（昭和四十八年六月二十日ELC出版部「エレンツ選書」）等。

